教育センターだより

第４２５号
令和 元年　10月　30日発行
福岡市教育センター
(授業力向上支援センター)
ＴＥＬ　　８２２－２８７５
発行者　梶原由紀子
編集者　中村　智和

科学の心　　教育センター所長　梶原　由紀子

2019年のノーベル化学賞の受賞者に「リチウムイオン電池」の開発者，吉野彰氏が選ばれました。吉野氏は，会見で，科学の道に進むきっかけについて次のように語っていらっしゃいました。
「担任の先生から薦められた，英科学者ファラデーの著書『ロウソクの科学』との出会いでした。」
仕組みは分からずとも，環境や状況の違いに気付き，「何故？」「どうして？」と疑問をもつことを大切にして，その疑問をどうやって解決させていくか手法を考えさせたり実践させたりするのは，我々大人（教員）の責務だと強く感じております。理科という教科の中だけでなく，どうしたら謎が解けるのか，解決するための力を身に付けさせていかなくてはなりません。
現在，グローバル化や人工知能の飛躍的な進化など社会が急速に進展しているわけですが，今後どんな世の中になっていくのか分からない時代を生き抜く子どもたちには，直面する課題に対し，根気強く，たくましく，学んだ知識・技能を活用し，自ら考え解決する力，納得解を得る力を身に付けさせていくことが必要となってきています。そして，こうした子どもを育てる意欲あふれる教員の育成に貢献することが，教育センターの務めだと捉えております。
本センター研修・研究課の事業の一つに，子どもの研究作品のコンクールや科学教室を開催する「科学わくわくプラン」があります。指導をしていただいた先生方や審査等に携わっていただいた先生方など，様々な先生方に御協力いただき，ありがとうございました。
今後も，科学に関する事業の開催及び教員の育成，それだけでなく，自己の資質・能力の向上のために学び続ける教員に対する支援を行ってまいります。御理解・御協力のほどよろしくお願いします。『ロウソクの科学』になることができる教育センターを目指して。

小学校一斉教科等基本研修　担当　久保田

「丹念に教材研究をして授業づくりをしているのが分かり，勉強になった。」「同じ学年の生き生きとした子どもの姿に刺激を受けた。」今年度，東・博多・南区を対象に，14 の教科等で実施した中の感想からです。どの授業者も主体的・対話的で深い学びを具現化するための授業改善を意識し，学習活動等を工夫されていました。協議会でも活発に論議が交わされ，実りの秋を実感できた１日でした。

中学校一斉教科等基本研修　担当　窪山

各研究会と連携し，新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善や本市の教育課題解決について，授業提案，講話，協議等を行いました。協議会では，協議の柱から活発な質疑が行われていました。それだけでなく，経験豊かな先生が若手の先生に授業づくりについて具体的にアドバイスするなど授業改善を協議する場面が髄所に見られ，実践意欲が向上する研修会になりました。

日々の授業を改善し、研修の収穫を目の前の子どもたちに還元していきましょう。

校内研究推進事業（Ａ事業）及び教育センター研究協力事業（Ｂ事業）授業公開　担当　河野

9月25日を皮切りに，今年度のＡ事業授業公開が始まっています。本日までに 18 校が授業公開を行い，たくさんの先生方が参加されています。
9月27日，原中央中学校のＡ事業授業公開では，道徳の授業が行われました。協議会では，生徒の「よりよい生き方を追求する力」の育成に向けて，「考え議論する道徳」の授業展開の工夫についての意見交流が活発に行われました。
11月末に向けて，まだまだたくさんの学校が授業公開をされます。先生方，奮って御参加ください。

非常勤研修員（Ｇ研）研究室紹介　担当　鞭馬

カリキュラム・マネジメント	理科
人権教育	音楽科
特別支援教育	図画工作，美術科
プログラミング教育	家庭，技術・家庭科
国語科	体育，保健体育科
社会科	道徳科
算数，数学科	外国語活動，外国語科

第２次福岡市教育振興基本計画の実現や，来年度からの新学習指導要領の順次全面実施に向けた各教科等における「深い学び」とは何かを探るために，本センターでは，14 研究室で研究を進めています。本年度は新たに「プログラミング教育研究室」を設置し，プログラミング活動の授業への位置付けや，プログラミング的思考を図るための学習の在り方についても，実証授業を通して明らかにしようと取り組んでいます。
研究発表会は，センターの改修工事に伴い，例年よりも遅い時期に開催します。多くの御参会をお願いします。

研究発表会
令和２年２月26日（水）

授業力向上支援センターより

授業力向上支援センターでは，児童生徒への指導に役立つ本をそろえています。日々の授業実践，生徒指導，学級経営に是非御活用ください。

教育センター本館改修工事に伴う授業力向上支援センターの運用について

令和元年９月 11 日～工事終了　→　新館２階 研修室（１）にて開室
※ 開室時間はこれまでと同様に１３：００～１８：３０です。
※ 新刊図書及び教育雑誌の貸出のみとなります。
※ ｅ本メールサービスは実施いたしません。(支援センター使用不可のため)